



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida



世界に希望を生み出そう

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2570地区ガバナー 高丹秀篤
第3グループ
ガバナー補佐 齋藤栄作

希望を語ろう We are Rotary, together

第3082例会 2023. 9. 13

—— 基本的教育と識字率向上月間 ——

天候 晴 (NO. 60-11)

会長 馬場正春 幹事 神田敬文

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 半田君、細田(吉)君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 馬場会長
- ・ソング 我等の生業
- ・四つのテスト唱和
伊澤職業奉仕委員長
- ・卓話 栗田孔崇様

【会長報告】

夜間例会は親睦活動委員会の設営で大変楽しいひと時を過ごさせて頂きました。山本さんの芸が立派で、同じ芸人の端くれとして「良かったな」と思っています。

一昨日はLCチャリティゴルフにRCから14名が参加。私は今年初のゴルフでした。去年バンカーを11回叩いて「もうゴルフは止めよう」と思っていたのですがLCさんのお誘いだったので参加しました。

今月は2日の財団セミナー、8日の会長幹事会、17日の社奉セミナー:加藤委員長、川口SAAと参加、24日の国奉セミナー:沢辺委員長と参加、30日のクラブラーニング等研修会:幹事と参加と忙しいのですが、高丹ガバナーとは友達になりましたので勉強させて頂きます。

【幹事報告】

理事会にて11月のプログラム承認。9/27第2回パスト会長会議(13:40~)。10/28リング狩り・善光寺を回る旅。シンガポール国際大会5/24~28。RIレート1ドル146円。第5回理事会のプリント「次年度」は削除して下さい。

【委員会報告】

- ◎親睦活動委員会 天ヶ瀬君
夜間例会は大変盛り上がりましたこと御礼申し上げます。10/18夜間例会は会費7千円、点鐘17時半。10/4までに出欠をお願いします。
- ◎前年度青少年奉仕委員会 本橋君



第36回飯能市スポーツ少年団野球大会:第3回飯能RC杯は5/20に8チームで始まり、9/2決勝戦が行われ、「加治タイガース」対「西埼玉少年野球チーム」は1対4で西埼玉が優勝しました。

【出席報告】 無届欠席2 大津出席向上委員

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
65名	4名	53名	81.54%

【M U】

9/8 (第3G) 馬場君、神田君

【結婚・誕生日祝】

鈴木(勝)親睦活動委員

◇入会記念日おめでとう

鈴木(勝)君、町田君

◇結婚記念日おめでとう

大野(素)君、都築君、大野(康)君、藤原君、鈴木(勝)君

◇会員誕生日おめでとう

木川(-)君、大津君、神田君、土屋君

◇夫人誕生日おめでとう

皆川夫人、大野(素)夫人、田中夫人、天ヶ瀬夫人
森夫人、和泉夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・1933年、昭和8年生まれ、卒寿を迎えました。残り少ない歳月が身にしみます。木川一男君
- ・栗田様、本日は卓話よろしくお願ひ致します。細田(伴)君、矢島(巖)君、沢辺君、吉澤君
- ・結婚記念日お祝ひ有難うございます。大野(康)君、鈴木(勝)君、都築君
- ・誕生日お祝ひ有難うございます。土屋君、神田君
- ・妻の誕生日お祝ひ有難うございます。和泉君、森君、田中君
- ・入会記念日お祝ひ有難うございます。町田君、鈴木(勝)君

・親睦ゴルフコンペで優勝致しました。 志岐君
本日計 51,000 円、累計額 197,501 円。
◎ 27 日例会当番は本間、秦会員です。

【卓 話】

講師紹介 吉澤会員増強委員長

S49年生まれ48歳。H11年、飯能市役所入庁。
下水道課への配属を皮切りに建築課、政策企画課、
市街地活性化推進室、危機管理室、環境緑水課、企
画調整課、まちづくり推進課を経て、現在に至る。
パワーポイントを使って空き家の現状等について説
明して頂きます。

飯能市 空き家対策について

飯能市役所 建設部 都市計画課 わた ひろたか
移住支援室 室長 栗田孔崇 様

近年、核家族化や高齢化によって全国的に空き家
が増えている状況です。飯能市も例外ではなく、R
2年4月1日に「飯能市空家等対策計画」を策定。
市民と市が一体となって空き家に関する問題に積極
的に取り組む計画を作りました。空き家の問題は安
全安心なまちづくりのためにも皆様のご協力が必要
です。是非この機会に空き家になる前の予防や空き
家の活用・改修について考えて頂ければと思います。

■空き家の現状

空き家を放置すると、景観を損なったり、防犯上
の問題、防災上の問題、衛生上の問題、庭の草木が
伸びて他人に迷惑をかける等の状況が発生します。
H28年の実態調査では、飯能市内に、一戸建て住
宅の空き家(と思われる物件)が899件ありました
(水道の閉栓状況から判断)。加治地区、飯能地区に
はそもそも家が多いのですが、山間部も同様に多い
状況です。

アンケートを取ったところ、所有者は60歳以上が
74%。市内在住の方が多く、北海道や宮崎県等全
国にも点在しています。建築時期はS56年5月31日
以前、旧耐震基準の下で建築された古い空き家が
多くありました(改正された建築基準法は6月施行)。
空き家になる前は居住用が79%。長期間空き家
になっている場合が多く、人が住まなくなると傷み
易くなるということは皆さんもご承知かと思いま
す。空き家になった理由は、所有者の死亡、転居、入
居者の退去。維持管理は、遠方に住んでいる、高
齢のため等で困難。今後の活用としては、売却し
たい、土地活用したい、また、そのまま居住し
たい等の希望があっても、売却先が見つからない、
賃貸の借り手が見つからない、相続人が決まら
ない等で活用が難しくなっています。

■空き家の対策

空き家の管理は所有者自らの責任で行うことが
前提ですが、地域住民の生活環境に深刻な影響を
及ぼすことがあるため、飯能市では空き家等の問
題を地域社会の問題として、自助・共助・公助の
観点から多様な主体が共同して取り組んでいく
ことを基本理念に「飯能市空家等対策計画」(前
述)を策定しました。

《予防》《活用》《解消》の3本柱を基本方針
として進めています。
《予防》私の担当しているところが「総合窓口」
および「利活用の窓口」となって、防犯面、公衆
衛生面、通行上の支障面、危険家屋をそれぞれ
扱う4課と一緒に情報を整理、連携して対応し
ております。市民から問い合わせがあった場合
にはこの4課(当課を含む)5課で、空き家の
所有者に適正管理の助言を行っている状況です。
当課には年間30件程の相談が市民から寄せ
られています。

県では「相続おしかけ講座」を開催しており、
司法書士、行政書士を地元自治会や高齢者サ
ロン等に



派遣して、相続のやり方等をお伝えして
います。県の「空き家コーディネーター」は
管理、売却、賃貸、相続、解体、遺品整理
等さまざまな相談を無料で受けております。

また、毎年「納税通知書」には適正管理
チラシ、空き家バンク登録チラシ等を同封
して予防を図っています。

《活用》ご好評を頂いている「空き家
バンク」(後述)は宅建

業界のご協力で仲介手数料が無料になっ
ています。

《解消》H27年、「空家等対策の推進に
関する特別措置法」により「特定空家等」
の所有者について市が措置を行うことが
できるようになりました。「特定空家」とは、
放置すれば倒壊等で周辺的生活環境に影
響を及ぼす可能性がある空き家のこと
です。

勧告後は、固定資産税、都市計画税にか
かる住宅用地の特例の適用対象から除外
され、税額が大幅に上がる可能性があ
ります。認定のためのマニュアルに沿
って危険の切迫性等を考慮しながら判
断します。現在までに「特定空家」に
認定された4件のうち3件が、法律に
基づく指導・助言の結果、解体に至
っております。

■「空き家バンク」

空き家の所有者と利用希望者を繋
いで、情報提供やマッチングを行う制
度で、円滑で安心な取引のため、専
門家である宅地建物取引業者が仲介
します。飯能市は「(公社)埼玉県
宅地建物取引業協会 彩西支部」な
らびに「(公社)全日本不動産協会
埼玉県支部」県西支部と「飯能市
空き家バンクの媒介に関する協定」
を結んでおり、協力会員が20社あ
ります。その中から所有者が1社を
選定すると、登録前の現地確認から
契約完了まで、その1社が担当しま
す。仲介手数料が無料というのは両
支部のご好意により実現したもので
、利用者にとって大きなメリットに
なっております。

流れとしては、「所有者」が申請書
を提出→審査が通ると所有者・協
力会員・市で実際に物件登録に支
障がないかを確認→登録が完了す
ると物件の詳細を市HPで公開。「
利用希望者」からは登録申込み
の際に売買や賃貸の希望、大きさ
、築年数、金額等の希望を伺って
市HPで公開しています。メール等
で空き家の情報をお伝えし、気
に入った物件があれば内覧するこ
とができます。契約の意志が固ま
った場合には「利用希望者」と
「所有者」が選任した宅建業者
が交渉して成約となります。現
在は物件が登録されるとすぐに
応募が来るような状況です。

その他、全国版バンクの運営を「
アットホーム(株)」「(株)LI
FULL」の2社が行っています。

■実績

H28年からR5年8月31日まで、
通算で〔所有者〕物件登録の問
合せ766件、登録件数78件、
〔利用希望者〕問合せ1667
件、登録件数735件。コロナ禍
で「郊外に住みたい」という方
が非常に多くなって、R2年度
を境に希望者数が増えています。
成約によりすでに57世帯131
人がお住まいで、内訳は市外
転入36世帯77人、市内転居
10世帯23人、別荘等11世帯
31人。東京都内11件、埼玉
県内30件となっております。

県内で「空き家バンク」を実施
しているのが45バンク57市町
村あり、飯能市は第3位と上位
にランクしています。飯能市に
住みたいという方がかなり増
えている状況です。

■お願い

空き家の利活用や困りごとの
相談は随時受付けております
ので、地域資源の有効活用と
地域活性化に繋がる「空き家
バンク」、安心安全なまちづく
りへのご協力を是非お願いし
たいと思います。